

TSURU: My Crane Wife

エディンバラ・プレビュー公演

福岡で生まれた『TSURU: My Crane Wife』が、この夏、世界最大級の芸術祭・エディンバラ演劇祭で上演されます。その出発前に、日本で作品をご覧いただける上演として、作品を世界へ送り出す壮行公演を開催します。ぜひ会場で作品をお楽しみいただき、『TSURU: My Crane Wife』をエディンバラへ送り出してください。また、ご来場が難しい方にも、応援いただける仕組みをご用意しています。皆さまの温かい応援が、エディンバラへの大きな力になります。

■エディンバラ・プレビュー公演

日時

2026年 **8月8日** (土)
15:30 開演 (15:00 開場)

会場

鳥飼倶楽部

福岡市中央区鳥飼 3 丁目 7-14

チケット

●観劇チケット(前売・当日) **3,000 円**

●観劇応援チケット(前売・当日) **5,000 円**

※応援チケットご購入の方限定の特典がございます。

チケット予約

カルテットオンライン

<https://www.quartet-online.net/ticket/tsuru>



★見に行けないけど応援チケット 3,000 円 (特典あり)

見に行けないけど応援チケットは、8月8日は観劇できなくても、『TSURU: My Crane Wife』のエディンバラ・フリンジ公演を応援いただけるチケットです。ご支援は、作品をエディンバラに届けるための渡航・公演活動などに大切に活用させていただきます。

チケット申し込み

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/e8495780886264>



チケット申し込み期間：～2026年8月22日まで

■TSURU: My Crane Wife

演出家・山田恵理香が立ち上げた創作プロジェクト「ニューニチブキカク」は、日本の民話や伝統的身体様式に現代演劇・ダンスの視点を取り入れ、「これからの身体表現」を追求する実験的シリーズです。

本作は民話「鶴女房」をモチーフに、異なるアプローチ(ダンス/舞踊劇)で創作しています。

「鶴が布を織る」行為と、自身の人生を織り込む行為の「織る＝居る」を身体化させたコンテンポラリーダンス作品「ORU」と、日本・台湾の俳優による言語を超えた身体的対話で紡ぐ、現代舞踊劇「ツルマチ」の連作です。

●drama dance『tsurumachi』舞踊劇『ツルマチ』

振付・出演：五味伸之、苺容

●solo dance『ORU』

振付・出演：真吉

■エディンバラ公演

上演

2026年8月17日(月)～22日(土)
15:55 (上演時間 60 分)

会場

Paradise in The Vault
(Space: The Vault)

詳細・チケット

<https://www.edfringe.com/tickets/whats-on/tsuru-my-crane-wife>